

## 産業振興

**基** 幹産業である農業および商工業に活力と魅力を創出し、生活基盤の安定を図ります。

農業振興では、持続可能な農業経営を図るために、各種生産組織および営農組織を中核とした組織型農業を推進し、農事組合法人の安定経営への支援と担い手農家の育成を図ります。

スマート農業普及促進事業や氷川町農業元気づくり支援事業などの町単独事業を継続するとともに、農業収入安定化事業では、施設共済保険と収入保険の2本柱で支援します。

農業基盤整備促進事業では、県営湛水防除、笹尾・新田地区排水路改修、島地区排水路改修、砂川排水機場更新、併せて若洲・不知火地区土地改良事業の採択を目指すとともに、土地

改良区と連携して多面的機能支払交付金事業に取り組みます。

商工業振興では、プレミアム付き商品券の販売枚数を増加し、住宅リフォーム助成により町内における消費喚起を図るとともに、事業継承と後継者の育成に向けた創業支援・事業所等整備促進事業および若手後継者等育成事業を商工会と連携して実施します。

企業誘致については、菊陽町に進出するTSMC関連企業の誘致を目指し、その受け皿となる用地の確保を工夫します。



▲スマート農業の促進（農業用ドローン）

## 保健福祉

**健** 康でいきいきと暮らせる保健福祉の充実を図ります。

新型コロナウイルス感染症対策を最優先に取り組みとともに、「生活の安定は健康づくり」という視点から、疾病の早期発見・早期治療を促進し、町民の皆さまの健康増進を図るため、保健予防、検診事業および健康相談、保健指導、食生活改善指導をさらに強化・推進します。

子育ておよび生活弱者の支援として、高齢者等福祉タクシー利用料金助成事業、病児・病後児保育、子ども医療費無料化、産前産後ホームヘルプ事業、すこやか赤ちゃん出産祝金支給事業を継続するとともに、子育て世代包括支援センターを充実させ、保健予防と児童福祉の両面から支援します。



▲子育て世代への支援

新規事業として、3歳未満児の保育料の無償化を9月から実施します。また、3歳未満児のおむつ代やミルク代など、子育てに係る経済的負担を軽減を目的とした物価高騰対策子育て支援臨時給付金を支給するとともに、家事・育児に不安を抱えるヤングケアラー家庭を訪問し、家事支援を行う子育て世帯訪問支援事業を新規に実施します。

社会福祉協議会と連携して、いきいきサロン事業を全地区で開催し、地域ぐるみで高齢者を見守る環境づくりを進めます。

## 教育振興

**人** を育む魅力ある教育を目指します。

教育支援センターを活用して、不登校の未然防止およびその解消を図り、児童生徒の登校、学校復帰を支援します。

既に整備した空調設備を運用し、快適な学習環境の提供とICT機器の活用とICT支援員および要支援児童生徒支援員の学習支援により学力の向上を図ります。

本町教育の特色であるコミュニティ・スクールや地域学校協働本部事業も継続して取り組みます。

小学校部活動が社会体育に移行して5年が経過しましたが、今後も円滑な活動が図られるよう指導者の育成支援を行うとともに、中学校部活動の地域指導への移行についても協議を開始



▲コミュニティ・スクールの取り組み(あいさつ運動)

します。

幼児期における質の高い保育・教育を支援するための子ども・子育て支援事業計画および新次世代育成支援対策行動計画に基づく事業を執行し、すべての子どもと子育て家庭が安心・安全・健康に暮らせる環境を創出します。

スポーツ協会と文化協会の組織を強化し、相互に連携を図りながら、社会体育と文化の振興に向けた支援を行います。

## 生活環境

**暮** らしやすい快適な環境づくりを推進します。

「ごみ減量化宣言」に基づき、生ごみ減量化を目指した電気式生ゴミ処理機とコンポストの購入助成を継続するとともに、資源ごみ分別収集を全世帯で取り組んで頂くことで、ごみ減量化を進めてまいりますので、皆さまのご協力をお願いします。

八代市環境センターにおける氷川町のごみ広域処理開始まで1年となり、委託料の設定ならびに閉鎖後の宮原クリーンセンターの処分などを決定します。

防犯カメラについては、防犯効果・証拠能力による関係者判明のツールとして効果的です。本年度は2基増設します。デジタル化した防災行政無線の活用と、防災マップや地区別防災計画に基づく消防団や自主



▲宮原クリーンセンター

防災組織活動を支援します。特に消防団につきましては、消防活動資機材および装備の整備を図り、団員定数については、令和5・6年度の2ヶ年で定員470人を目途に各分団の主導により見直しを行います。下水道事業については、普及率の向上を図るとともに、宮原処理区の八代北部流域下水道への編入工事を県と進めます。道路・河川および排水路につきましては、地区要望を含め、優先順位を付けて整備します。